

西区は環境に優しいまちづくりを進めています

7
2020

にし



西区環境キャラクター
さんかくやまべエ



西区ホームページ「Hello! 西区」
http://www.city.sapporo.jp/nishi/

札幌市 西区 検索

西区の人口数・世帯数
令和2年6月1日現在
国勢調査ベース(前月比)
人口 218,559人(+3)
世帯数 104,648世帯(+39)

編集／西区役所総務企画課広聴係
〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
☎641-6925 ㊚641-2405

区民のページ



健康な体を維持するためには栄養バランスの良い食事が欠かせません。おいしく食べて健康になれる、西区の管理栄養士が考案した料理を紹介します。



暑い夏にぴったり!

トマトと豚肉の重ね蒸し



西区で栽培されている小松菜を使って!

小松菜とあさりのあったかスープ

レシピはこちらでチェック!

西区HPには、紹介している料理の他にもさまざまなレシピを公開しています。また、西区役所(1階⑦番窓口)、西保健センター(3階②番窓口)では、紹介した料理のレシピを配布しています。



【レシピはこちら】



冷たくておいしい!

フルーツゼリー

西区関連施設

西区役所(代表) (琴似2-7) ☎641-2400

西区土木センター (西野290) ☎667-3201

西保健センター (琴似2-7) ☎621-4241

西部市税事務所 (琴似3-1) ☎618-3912

西清掃事務所 (発寒15-14) ☎664-0053

西消防署 (発寒10-4) ☎667-2100

まちづくりセンター

八軒 (八軒1西1) ☎611-2221

琴似二十四軒 (琴似2-7) ☎621-2508

西町 (西町南9) ☎661-2591

発寒北 (発寒12-4) ☎661-6262

西野 (西野6-3) ☎663-0360

山の手 (山の手3-7) ☎613-1929

発寒 (発寒5-7) ☎664-6411

八軒中央 (八軒6西2) ☎615-9588

エス ディー ジー SDGs アクションで住みよいまちへ

サステイナブル ディベロップメント ゴールズ
SDGsはSustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の頭文字を取ったもので、2030年に向けて持続可能な社会を実現するための世界の目標です。環境・社会・経済の全ての分野にわたる17の目標が定められ、さまざまな問題を解決していくこととされています。



～私たちにできることはなんだろう～

SDGsの達成には、私たち一人一人ができることを実践することが大切です。皆さんも自分にできることを、家族や友達と考えてみましょう。

①エコバッグといつも一緒に!



レジ袋は主にプラスチックが原料。海に流れ込むと、環境や生態系に悪影響を及ぼします。エコバッグが浸透してきた今だからこそ、常に持参するという意識をさらに高めていきましょう。

②こだわりの1着を選ぼう!



タンスの中に何年も眠っている服はありませんか。服の製造には多くのエネルギーが使われているので、着る期間や古着で代用可能かなどを考えて購入しましょう。そして長く大切に着ることこそ、最高のおしゃれです。



SDGsにつながる取り組みのヒントを西区で働く人たちに聞いてみました。

～木の価値を高め、豊かな大地を育む想い～



チエモク株式会社代表。小別沢地区で「北海道産の木材100%使用」にこだわった木製品の工房を営む。ものづくりだけでなく、持続可能な森づくりにも精力的に取り組んでいる。

みしまちえ 三島千枝さん

社会人生活

スタートは百貨店の販売員。華やかなイメージやブランド重視で商品の価値が評価されていることに違和感を覚え、「本当に自分が良いと思ったものを作って、それを自分で売りたい」と思い立ち、家具職人だった父に弟子入りしました。

将来の夢

小別沢で育った木を使った作品を皆さんの手元に届けることです。札幌の森は手入れをすればもっと良い森になります。手入れのために切られた木で作品をつくる事ができれば、皆さんと森をつなぐすてきな循環の輪ができると信じています。

木との関わり

林業が盛んな上川管内の下川町では60年かけて木を育てる循環型の林業を行っていて、決められた面積を超えて木を切ることはありません。私はこの森で育ったハンノキという短時間で大木に成長する木を主に使用しています。他のメーカーではあまり使われていませんが、私はこの木を活用することで、森の循環に携わりながら、ハンノキの価値を高める挑戦をしています。

～スープカレーでつながる絆が僕の原動力～

組織とは

経営する上で、従業員のチームワークは本当に大切だと感じています。世の中にはいろいろな人がいて、価値観・文化・感性など人それぞれ。この多様性を認めることがチームワークを高めると考えています。だって、SDGsってみんなが同じ目標に向かって行動しないと達成は難しい。仲良く仕事をして、良い人間関係を築くことも大事だと思います。

飲食店の役割

ご飯を提供するだけじゃなくて、料理を通じて新しい発想を持つようになってもらうこと。特に子どもたちには「どんな味付けにしたら喜ぶかな」って考えながら家族のために料理をしてほしい。人のために何ができるか考えられるようになれば、SDGsは難しくないと思います。

いでごう 井手剛さん

もったいない精神

これが僕のエコ活動の原点。食材は極力使えるところまで使う。そして「誰も残さないようなおいしい料理を作る!」、これが食品ロスを解決する一番の近道だと思います。



スパイス ゴー ゴー株式会社SPICE GO GO代表。琴似のスープカレー店「らっきょ」をはじめ、日本各地に出店。料理教室で世界を飛び回るなど、スープカレーの魅力を伝える活動も行っている。

未来につながる17の約束!

「西区SDGsフォトコンテスト」を開催します

～募集テーマ～

西区内における自然、人、まちの営みの中で、SDGsを考えるきっかけとなるような写真。

※詳細は西区役所ホームページにてお知らせします。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、延期または中止する場合があります。



西区役所は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています



【HPはこちら】

【詳細】地域振興課まちづくり調整担当係 ☎641-6926

内=内容 日=日時 所=会場 対=対象 定=定員 料=費用 申=申込 持=持ち物 他=その他
問=問い合わせ先 ☎=電話 FAX=ファクス E=Eメール HP=ホームページ (西区1ページ参照)
※費用、申し込み方法の記載がないものは、無料、申し込み不要で直接会場へ行く催しです。

西区からの お知らせ

7月11日からの内容です

広報ラジオ番組「西区情報プラザ」
毎週月曜日 11時～11時10分
三角山放送局 FM ラジオ 76.2MHz
◆放送予定をピックアップ◆
7月27日(月)は地域振興課から、
西区役所が推進するSDGsの取り組み
についてお知らせします。

新型コロナウイルス感染症の
影響で、掲載したイベントは
変更となる場合があります。

※最新情報はHPを
ご確認ください。



イベント中止のお知らせ



7月に開催・募集を予定して
いたイベントについて、新型
コロナウイルス感染症拡大防
止のため中止いたします。何
卒ご了承ください。

▽西区地域振興課

- ①コトニジャズ Vol.52
- ②コトニクラシック Vol.29
- ③子ども・あーと・にしく

▽西保健センター

- ①親子食育料理教室
- 4 1 問 西保健センター ☎(621) 4 2

胃がん・大腸がん・ 肺がん検診



8月7日(金)受け付け 9
時～10時。

所 西保健センター。

対 職場などで受診の機会がな
い方。胃がん検診は満50歳
以上の偶数歳(偶数歳で未受
診の奇数歳は可)、大腸がん・
肺がん検診は40歳以上の方。

定 各50人。

料 胃がん(バリウム)700円、大
腸がん(検便)400円。肺がん(胸

国民健康保険料
夜間・休日の納付相談

4 1 問 西保健センター ☎(621) 4 2

E info4894@city.sapporo.jp

4 8 9 4、FAX (221) 4 8 9 4、
申 込 市コールセンター ☎(222)

上 欄 必 要 事 項 を 記 入。(先 着)

度 あり。

部 エ ク ス 線) 無 料 ※ 減 免 制



夜間) 7月16日(木) 17時
30分～20時。(休日) 7月19日
(日) 9時30分～15時。

所 西区役所3階④番窓口(庁
舎北側職員通用口からお入り
ください)。

対 令和2年1月以降の収入が
激減し、財産がなく、保険料
の納付が困難な方。

持 身分証、納付通知書、印鑑

令和2年1月以降の世帯全員
の収入が分かる書類(必須)。

7 8 問 西区保険年金課 ☎(641) 6 9

住民集団健康診査

内 料 特定健康診査、後期高齢者検診、肺がん検診、
肝炎ウイルス検査ほか。詳細、費用はお問い
合わせください。

日 所 下表の通り。

月 日	受付時間	会 場
7月16日(木)	9時30分～11時	西野地区センター (西野4-2)
	13時30分～15時	西野第二町内会館 (西野8-6)
7月19日(日)	9時30分～11時30分	西区民センター (琴似2-7)
	13時30分～15時	
7月20日(月)	9時30分～11時	ラポール二十四軒 集会所(二十四軒1-5)

問 西保健センター ☎621-4241

ご存じですか?身体障害者相談員・知的障害者相談員

西区では、下記の相談員(敬称略)が活動していま
す。気軽にご相談ください。

	氏 名	連絡先
視覚障がいのある方の相談	ほ 保坂 まさかつ ま 正勝	090-6992-9576
難病の方の相談	ま 牧野 じゅんこ の 准子	090-6876-0660
肢体不自由の方の相談	お 岡崎 ゆうじ か 勇二	641-8853 (勤務先)
	た 高田 やすお か 康夫	612-3335
	ま 松田 あつし の 敦	663-7656
内部障がいのある方の相談	伊 伊藤 よしひろ 藤 善弘	666-0336
知的障がいのある方の相談	つ 継岩 じゅんこ い 順子	080-4581-7656
	い 一條 さゆり	080-4581-7657

問 西区保健福祉課 ☎641-6945

申し込み時の 必要事項

- ①行事名(希望する日時・曜日・会場・コースなども) ②郵便番号・住所
③氏名(ふりがな)※親子行事は親子両方 ④年齢 ⑤電話番号
⑥学校名・学年(児童・生徒のみ)※申し込みは1人(1組)1通です。

施設の所在地、電話番号は
西区1ページの西区関連施
設をご覧ください。



ヒグマの被害を防ぐために

札幌市を含め、北海道の多くの地域はヒグマの生息地です。ヒグマに遭わない、寄せ付けないための対策を知り、ヒグマとの事故を防ぎましょう。

- 登山のときは
音の出るものを身に着ける、単独での入山を避けるなど、ヒグマと遭遇しないよう気を付けましょう。
- 家庭では
ヒグマが生ごみや農作物などの味を覚えると、それを求めて繰り返し出没するようになります。ごみ出しのルールを守る、畑には電気柵を設置するなど、市街地や農地に引き付けない工夫をしましょう。

問 西区総務企画課 ☎641-6921



ヒグマを家庭菜園や市街地に寄せ付けない対策として、札幌市では家庭用電気柵の購入の補助を行っています。

補助内容 電気柵専用の物品の購入にかかる費用(税込み)の半額(千円未満切り捨て)、上限2万円。

募集期間 令和2年5月15日(金)~9月30日(水)。
※先着順。100件に達し次第締め切り。

申込方法 ☞ HP

**申込先・
問合せ先** ☞222-4894



【HPでの申込はこちら】



家で学ぼう・楽しもう!

新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった「西区ときわ大学」をWEB版で開講!また、地下鉄琴似駅構内での「コトニクラシック」の過去の公演動画も見ることができます。



WEB版西区ときわ大学

例年、高齢者教室として開講していた「西区ときわ大学」ですが、今年度は、自宅で受講できるWEB版として、西区公式ホームページにて開講します。「琴似の歴史」や「特殊詐欺被害防止」、「印象アップの話し方」など、西区の魅力の再発見や、日常生活に役立つ動画を順次公開していきます。

- ☐ 6月3日(水)~8月19日(水)
毎週1講座動画更新、全10講座予定
(7月15日(水)、8月12日(水)は更新なし)
- ☐ 全講座終了後、最終日の8月19日(水)に
公開するアンケートに答えていただ
いた方には、卒業証書を発行します。



【HPはこちら】

コトニクラシック 公演動画をホームページで公開

6月・7月に予定していた「コトニクラシック」の開催中止に伴い、過去の公演動画を西区公式ホームページで公開します。ぜひ、おうちで「コトニクラシック」をお楽しみください!

【公開予定動画】

コトニクラシックVol.22
〈出演:大平まゆみ、今井徳子〉



【HPはこちら】

問 西区地域振興課 ☎641-6926

広告

今月の やまベエフレンズ

約21万人が暮らす西区。まちづくりを盛り上げるために活躍する「やまベエフレンズ」を紹介するよ!



八軒地区で花の魅力を地域に広める

ながた としお
永田 敏夫さん

「花と緑のボランティア団体」に登録されているボランティアサークル「花コパン」。令和元年度には日頃の活動が評価され、札幌市民憲章の実践団体として表彰を受けた永田代表に、活動内容などについて聞きました。

▼「花コパン」とは？
2016(平成28年)に設立したボランティア団体。「ガーデニングをきっかけにして友情を深める」をモットーに、現在は会員5人で活動しています。

▼どんな活動をしているの？
はちけん地区センターを拠点とし、センターの周りの花壇や街路ますの花植え・手入れなどを行っています。その他にも、地域の方に「花苗準備講座」を開催したり、はちけん地区センターで行われるフリーマーケットで苗を販売したりしています。

▼活動を始めたきっかけは？
もともと趣味がガーデニング。札幌市主催の園芸教室に参加し、学んだことを生かして地域に貢献したいと思い、活動を始めました。最初は、近所の小学校の花壇の手入れを行ったんです。そこから徐々に活動の範囲を広げていきました。



▲会員が育てた花



花植えの様子▲

▼やりがいを感じる時は？

地域の方が手入れをした花を見て、「きれいですね」と声を掛けてくれるときがあつて。やっぱり育てた花は人に見てもらってこそ価値があると思うので、そういった声掛けはうれしいですね。見てくれてる人がいると、もっと頑張つて育てようという気持ちになります。ちなみに、7月はラベンダーが見頃なので、紫に彩られた地区センターの花壇を多くの人に見てほしいです。

▼最後にひとこと!

花コパンの「コパン」とは、フランス語で仲間という意味なんです。花壇の手入れを通して、地域での交流の輪が広がって、住み良いまちをみんなで作っていかれたらと思います。

サークルに興味のある方は

こちらまでご連絡ください!

はちけん地区センター

☎(611)0966

花と緑のネットワーク事務局

☎(25)3309



広告